

BCPの時こそテレワーク！

■ 貴社のBCPの時の対策について教えてください。

リコージャパンでは、一人ひとりがイキイキと働き、個人およびチームとして最大のパフォーマンスを発揮し、新たな価値を生み出し続けることができる働き方の実現を目指して2016年度から働きかた改革に取り組んでいます。リコーグループにおける、国内の販売・サービスを担うリコージャパンでは、営業職やカスタマーエンジニアといった外勤社員を中心としたモバイルワークや、育児・介護などと仕事の両立からスタートした在宅勤務に取り組んできました。

これまでの、決められた時間に決められた場所という働き方から、時間や場所にとらわれない働き方に社員自身の働きかたを変えていくためには制度やツールを用意するだけではなく、社員一人一人が自分の役割や生活環境に合わせた働き方を考え、選択できることが大切であると考えてきました。

そのためにリコージャパンでは、2017年度に「人にやさしく仕事に厳しい」をコンセプトとしたフレキシブルな働きかたを選択できる人事・評価制度改革。2018年度には全営業職にモバイルパソコンとポケット Wi-Fi、スマートフォンを配布するとともに、オフィス365を導入することで社員が働きかたを選択できる環境を整えてきました。

合わせて社内表彰制度において「働きかた改革を奨励する賞」を設けることにより、好事例の共有を図る仕組みづくりにも取り組んでいます。

このような働きかたへのチャレンジは、災害発生時のBCP対策としても効果を発揮しており、在宅での勤務やリモートでのコミュニケーションツールを活用することにより、災害時においても生産性を落とすことなく業務を進めることにつながっています。

■ どんなBCPの状況の時にテレワークを実施しますか？

近年の異常気象の影響により、これまでの経験では予測することのできないような台風や豪雨、豪雪などが私たちの仕事や生活に大きな影響を及ぼしています。気象庁の予報や、鉄道の計画運休の情報に基づき、積極的にテレワークを活用しています。ただし、このような自然災害時にテレワークを行うといっても、災害時にだけ行おうとしてもツールの活用やリモートでのコミュニケーションは上手くいきません。やはり普段からテレワークに必要なツールの活用やリモートでのコミュニケーションに取り組むことで災害時にも効果的に活用することができると考えています。私たちリコージャパンでは、営業職やエンジニアなどの外勤職によるモバイルワーク。スタッフなど内勤社員による在宅勤務に日頃から取り組むことにより、今では“あたりまえに”自然災害時のテレワークに取り組み、効果を発揮しています。

■事前に周知などアナウンスしていますか？それとも自己判断で実施するのですか？

台風や豪雨の予報に合わせて社内のイントラネットにて社員にアナウンスしています。台風の上陸が週の初めなど休み明けの場合のように事前に社内イントラネットでのアナウンスが難しいケースでは、導入している安否確認システムのプッシュメールにて情報を共有しています。アナウンスする内容としては、可能な限りパソコンを持ち帰り、在宅勤務を行うこと。合わせて、集合形式での会議や勉強会は見送り、可能であればリモートでの実施を検討することです。一昨年前に西日本に上陸した台風21号の際には、9月4日だけで営業職を含めた600人以上の社員が在宅勤務を実施しました。また、台風が通過した後も公共交通機関の混乱が発生しやすいため、無理に出勤はせず、在宅での勤務を行うことで社員の安全確保と生産性の向上に取り組んでいます。

■どうしても会社へ行かねばならない場合はどのように対処していますか？

台風の上陸時などに来客や会議・研修などが計画されている場合には、事前に調整を行い、スケジュールの再考やリモートでの実施を検討します。そのためには、先の社内イントラネットでのアナウンスや、ホームページによる社外への周知に努めています。昨年度も、新入社員を対象とした安全運転講習会を社外にて実施する計画がありましたが、台風上陸の恐れがあったため、前日の早い段階で延期を決定し、対象者に連絡をとりました。これらの決定は、直前になればなるほど周知が難しくなるので、本社リスク主幹区にて情報収集を行い、可能な限り早い段階で社内にアナウンスすることに努めています。ここ数年の災害は人命に影響を及ぼしかねないほど甚大であるため、社員の安全を最優先に判断をしていますが、リコージャパンでは、災害時に機能しなければならない公共の機能を担うお客様へのサポートも行っているため、担当する部署においては、事業所近隣に宿泊して対応することでリスクを最小限に抑えるようにしています。このような場合に必要なコストについては、全社の災害対策費用として計上することで、現場での判断および対応を実施しやすくしています。

■ B C P 時のテレワークをしている様子、シーン、等画像をお寄せください。



在宅勤務者とのリモートでの会議

台風15号の接近に伴い、9月9日（月）の出勤に影響が発生しますので、首都圏・関東地区勤務の社員及び、関連する社員の方は内容を確認し、気象庁、各交通機関等の情報に基づき安全第一で行動してください。

1. 9日（月）はJR東日本の全線及び各鉄道会社が計画運休を予定しています。
通勤経路の路線が運休予定の方は、運転再開まで自宅待機とし、必ずその旨を上司にご連絡ください。
マイカー通勤の方も、特別警報が発令された場合は解除されるまで自宅待機としてください。
※お客様と約束のある場合には、事前にお客様へのご連絡をお願いいたします。
2. 交通機関の運休が解除された後も、ダイヤの乱れや混雑が予想されるため、会議や打ち合わせなどの予定についてはSkype会議や日程の変更をご検討ください。
3. (株)ローの以下事業所については、午前中自宅待機となっております。打ち合わせの予定などある方は事前に確認をお願いいたします。

差出人: [REDACTED]
日時: 2019年9月8日 21:14:32 JST
宛先:
件名: 198E74_【RJ】台風15号に伴う出社について

【対象】東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県、静岡県勤務者
台風15号の接近と上陸が見込まれています。
明日9日は、通勤経路の路線が運休予定の方は、運転再開まで自宅待機とします。
また、勤務先および居住地に特別警報が発令された場合は、解除まで自宅待機とします。
安全第一で行動し、危険がある場合は、安全が確認されるまで出社を控えてください。
なお、自宅待機をする場合には、必ず上司に連絡をしてください。
ニュース等で情報把握に努め、安全第一の対応をしてください。

台風15号上陸に備えた社内イントラネットでのアナウンス（左）日曜日に発信した安否確認システムでの push メール（右）

<画像の説明等>

<画像の説明等>

* 画像は別途 メールにご送付いただいても結構です。

ご自由にお書きください。

・
・